



# こんにちは！ 細木りょう です。

日本共産党高知県議団週刊ニュース

発行 日本共産党高知県議団  
編集 細木 良  
No.734 2023年12月3日  
市議会控室 823-9404  
ファックス 823-9558  
携帯090-8972-1478  
高知市介良乙3668-11

このニュースは政務活動費の一部を活用しています

## 防衛強化「特定重要拠点」38空港と港

政府は防衛力強化のため、全国の港や空港を自衛隊など平時での訓練に利用する「特定重要拠点」を空港14施設、港湾24施設を選定したことが報道されました。

高知県は、高知港、須崎港、宿毛湾港などが候補とされ、来年度整備のための予算が組まれる予定です。

浜田県知事は10月30日の定例会見で、「民事利用優先のもとで空き時間の中で防衛力の強化、訓練に使うということであり、そのために必要な施設整備の加速も図られる。双方にとってメリットがある話」、「より大きな船が接岸できるような整備が進めば民間利用にもプラスの効果がある」とし、政府・県とも「双方にメリットがある」と受け入れに前のめりの姿勢を示しました。

他県ではすでに自衛隊と米軍が一体化し共同訓練する例も報告されています。防衛政策の専門家は「軍民共用によって自衛隊と一体とみなされ、空港や港湾が攻撃される恐れがあり、むしろ民間人のリスクは高まる」と指摘しています。郷土の軍事化は許さない世論を高めるとともに、議会でも問題点を追及しなければなりません。

## 知事の発言が大きな波紋よぶ

浜田知事のこの間の発言、「（岡崎市長の対応に）のど元に合口を突き付けられた…国が悪いと言って溜飲を下げていただけでは知事はつとまらない」、「岡崎氏が当選すれば反浜田の立場の方が影響力を持ち、岡崎氏が私と連携しようとしても羽交い絞めにしてそれをさせない勢力だ」「選挙は戦い。殺さなきゃ殺される」。時代劇の任侠者のような不穏当な発言に加え、「共感と前進」をモットーにする知事の『共感』とは一部の県民と国への共感なのか。12月議会でも質す必要あり、です。

## 高知県議会12月定例会日程

開会 12月12日（火）

代表質問 15・19日

一般質問 19～20日

委員会 21・22・25日

採決・閉会 27日（水）

日本共産党県議団の代表質問は、岡田よしひで議員が登壇（15日午後予定）、一般質問は、はた愛議員が登壇（19日午後予定）

## 細木りょうの“まいゆう日誌”

- （写真左）知事選投票日翌日、県庁前で選挙結果報告と公約実現に向けての決意を米田さんが訴えました。選挙中は大きなご支援を各地で受け、米田候補の「暮らしにケアを」「県民ひとりひとりの困難に寄り添うあったか県政を」「国言いなりの県政の転換を」との訴えが県民と響きあっていました。掲げた公約は県議団が今後の議会ですっかり実現していく決意です。17日間元気いっぱい闘った米田さんに多くの支持者が勇気と元気をもらいました。米田さん、本当にお疲れさまでした！○高須地区では今年もたくさんのコスモスが咲き、市民の目を楽しませてくれています(^\_^)
- 「ガザに平和を」缶バッジとステッカーを青年有志が作成してくれました。（頒価200円 ご希望の方は細木まで）



はみだしヴォイス 知事選初日、米田さんと候補者カーで東洋町まで同行しました。固まった集落があり、車を止め街頭から演説を行いました。空き家の多さに驚くとともに最後までじっくり聞いてくれた高齢女性の姿が目につきます。